

村民ゴルフ大会



6月10日(火)



第773号
発行人●豊丘村公民館
館長 市澤和宏
編集人●長野県下伊那郡
豊丘村公民館報
編集委員会
0265-35-9066
印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村
(7月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,228人
女 3,241人
総人口 6,469人
世帯数 2,256戸

第28回 村民ゴルフ大会 大雨と濃霧の中の熱戦

関東甲信越地方が梅雨入りしたまさにその日、第二十八回村民ゴルフ大会が開催されました。いままではない大雨と濃霧の中での開催ではありませんが、過去最多の百八十六人が参加。カッパを着つつ、寒さに耐えながらも、多くの仲間とのゴルフを楽しんでいました。

同伴競技者に恵まれて
優勝 木門 前野健太

高いレベルの中で
準優勝 天恵製菓株式会社 大原慎太郎

六月十日、高森カントリークラブにて毎年恒例の村民ゴルフ大会が開催され、過去最多の百九十名程の参加者が集いました。あいにくの雨でしたが全員の方がハーフをプレイでき、懇親会を行えたことが嬉しく思います。私はこの大会でいい成績を残したいといつも思っていました。今年も同伴競技者に恵まれ楽しく

先日六月十日に開催された第二十八回豊丘村民ゴルフ大会に参加させていただきました。毎年、会社の営業部のメンバーと一緒に参加しており、今大会も楽しみにしていました。大会当日はあいにくの天気で大霧の中のスタートとなりましたが、「これも経験！」と思いついて楽しんでプレイできました。びしょ濡れになりましたが、前半



PGAを4つもとれたのは初めてのことでした。後半はぼろぼろに崩れてしまいました。午後雨も収まりましたが、後半の成績で集計となつたため、準優勝することができました。豊丘村民ゴルフ大会は参加される皆さんは非常にレベルの高い大会のため、懇親会での成績発表の時、私の名前が呼ばれたときはびっくりしました。来年はもっといいスコアを出せるよう、精進していきたいと思えます。

ありがとうございます。
村民ゴルフ大会結果
優勝・前野 健太
準優勝・大原慎太郎
3位・熊谷 純一
4位・吉川 貴俊
5位・下山 忠司
6位・今村 良哉
7位・小澤 一人
8位・久保田孝文
9位・長谷部 翼
10位・砂場 雅俊
特別賞(女性一位)秋城弓子
※前半ハーフで順位決定

豊丘中学校 人権講演会 6月16日 「病み棄ての戻り道」

講師 「ハンセン病を生き延びて」伊波敏男氏

豊丘中学校は、令和七年度文科省人権教育研究推進事業の指定校に認定されました。生徒が積極的に人権について考え、学習する機会の一環として、講演会と公開授業が行われました。

ハンセン病と人権

豊丘中学校三年 棚田孝一郎
学校での人権学習と伊波

敏男さんの講演を通じて、私はハンセン病への理解を深めることができました。私は、昔流行った病「患者さんが差別されたひどい病」という曖昧な知識しかありませんでしたが、実際には「らい菌」による感染症であり、早い段階から薬で完治していたという事実を知りました。しかし「恐ろしい病気」と誤解された

ハンセン病患者が、差別を受けていたことを知り、強い悲しみを覚えました。特に伊波さんが語られた「らい予防法による患者の強制隔離は、病気を治すためではなく社会からの『排除』を目的とした政策だった」という事実は、平等であるべき人権が、いわれのない偏見によって無視されてきた現実を強調していると思

伊波さんの「ハンセン病の歴史を次世代に正しい知識で伝えてほしい。そして、物事を知り、伝える際には正しい情報で伝えることが大切だ」というメッセージから私は、身近な人からハンセン病についての正しい知識を伝え、誰もが平等に尊重される社会の実現に貢献したいと思



毎日暑い日が続いています。山は濃い緑色になり、いつもと変わらない景色なのに、なぜか熊の目撃情報は増えるばかりです。山に美味しいものが増えては、ずなのに、なんでまだ里に来るんでしょうかね？今の時期の熊の好物は若葉や野イチゴ、木の実なんかです。熊はもともと美味いものを覚えちゃったんですね。どう考えても、木の実は人間の周りにはありません。真冬でもそこに行けば美味しいものがあると覚えてしまつて、それが人間の味であるとならうと熊には関係ありません。熊は冬の食料から得られるエネルギーを見込めないため、秋にたくさんエネルギーを貯めて、冬眠します。しかし完全に寝ているわけではなく、まどろんでいる程度。しかしその5、6ヶ月の間、一切飲み食いも、排せつもしません。またその間に筋肉成分の分解を抑制して筋肉を衰えないようにする凄い機能を持っています。しかし今、新しい生態の熊が現れようとしています。『冬眠しない熊』山のドングリに目もくれず、里の食料をあさりに来ます。冬眠のための進化を捨てた新種です。熊対策は人命に関わる重要なことです。皆で協力して何とかしなければなりません。しかし、その新種が本当にできてしまうとしたら、その原因に私たちの関係はゼロではないでしょう。

(吉田 裕)

「コミュニティスクール」ってなに?

第2回 「第一回運営委員会開催」 学校運営の目標は?

コミュニティスクール運営委員長 塩澤孝雄

第一回の運営委員会が、先月二十六日に開催されました。

「地域のつながりの中で学び合い、夢 希望 ほこり」をもてる豊丘の子の



学校支援ボランティアが関わることで人とつながる温かさ、支えられている実感、支える喜びを体得できる場として益々その重要性は増してきています。委員の方々から出された意見では、高齢化によりボランティアの担い手が減少してきている状況下において、支援をしてくださる方々をどのように増やしていくか。例

えば公民館サークル活動の各種団体にも呼びかけをしたらどうか。子どもとの活動や触れ合いの楽しさを更に発信していく等の提案がありました。



また、昨今耳にするハラスメント防止についてや、今の子ども達に対する配慮すべき点は何かなどの学習会も必要であるとの意見もいただきました。

支援ボランティアは、随時募集しております。「できる時間に、無理せず、できることを協力する」を合い言葉にし老若男女に関わらず登録されますことを、心よりお願い申し上げます。

夏休み 子どもウィークス のお知らせ

子どもたちに、自然や文化に触れ、地域への愛着を感じてもらえるよう、夏休みにたくさんの方々の事業を開催します。

- ★お問合せ 教育委員会・公民館へ
- ★ジュニア防災学「小五」
六(7月25日~26日)
小学校五・六年生を対象に、電気も使えない、水も制限がある避難所生活を、1泊体験する学習会を行います。今年の会場は北小学校体育館です。
- ★武田信玄狼煙上げ
(8月30日)
武田信玄も使っていた、昔ながらの通信方法「のろし」で、伊那谷から甲州へのメッセージを送り、歴史を感じてみましょう。公民館のほかにも、様々なイベントが予定されています。
- ★親子の読書ひろば「保育園小学生の親子」(8月24日)
親子で本を読む時間は、子どもたちの豊かな心を育ててくれます。時にはゆったりと流れる時間を感じて、本の世界を楽しみましょう。
- ★野田平虹川溪谷あるき体験ツアー「小学生以上」
7月20日、8月3日・10日・11日
虹川の清流を歩いて、ポットホールまで向かいます。お申込みはとよおか総合型地域スポーツクラブまで。
- ★川遊び自転車ツアー「小学生以上」(8月1日・7日)
自転車で虹川まで移動し、川遊びで自然の生き物に触れてみましょう。お申し込みはとよおか旅時間まで。
- ★星空観測会(7月25日)
今年も人形劇が豊丘村にやってきました。人形劇団むすび座による2つの演目を、お楽しみください。チケット販売は7月22日。
- ★豊丘村人形劇公演
今年も人形劇が豊丘村にやってきました。人形劇団むすび座による2つの演目を、お楽しみください。チケット販売は7月22日。
- ★武田信玄狼煙上げ
(8月30日)
武田信玄も使っていた、昔ながらの通信方法「のろし」で、伊那谷から甲州へのメッセージを送り、歴史を感じてみましょう。公民館のほかにも、様々なイベントが予定されています。

併せて、最近の子ども達の言葉遣いや友だち感覚の師弟関係・人と関わる時のマナー等について学校は指導を丁寧にして欲しいとの要望も出されました。

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

夢見た遠か地平線 その26 ボランティア活動が 社会のなかで動き始める

私たちのボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

日本のODA・政府開発援助の在り方に批判の声が上がる。日本の援助は貧困層に届いていない、と援助計画の目的が問われ「開発援助とはなにか」議論が続く時代になっていく。

しかし、その反面、私たちの活動は混迷を深めていた。ボランティア農村女性たちの貧困、子どもの教育などへの取組みが評価されるようになってきたが、貧困農民の組織化や地域開発のための活動資金を捻出できず、現地プロジェクトも問題を抱えていた。

そんな折、ボランティア全土に未曾有の大災害が発生した。「緊急援助は組織の力量からみてやらない」と決めていたにも関わらず、会員たちから「この緊急時になぜ援助活動をしないのだ」との声があがってきた。活動はますます紛糾していったのだ。私たちは急遽、前駐在員を被害状況の調査に向かわせた。

高校二年生の時(昭和四十五年)高校野球夏の甲子園大会の県予選で、長野県宮野球場へ全校あげて応援に行った記憶がある。準決勝の試合だと思っていたが、当時の校長先生の手記だと準々決勝だったようだ。相手は須坂園芸高校。五対二で敗れた(須坂園芸高校は甲子園に出場)。一回戦で松商学園と対戦。延長十五回四時間の激闘の末八対六で降した。次の長野高専も降し勝ち進んだが、一人エース三年生の杉本投手は松商との激闘、その後の連投で疲労したのか、準々決勝で力尽きたのだった。

夏は甲子園大会と言えど「栄冠は君に輝く」。テーマ曲として名高い。作詞は公募によって選ばれた加賀大

介氏、作曲は応援歌、行進曲の分野でも数多くの作曲を手がけた古閑裕而で、「全国高等学校野球大会の歌」という題名で一九四八年に発表された。♪ああ 栄冠は君に輝く♪。

歌は世につれ~ 敗者に力を与えた『涙の敗戦投手』

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

最後の最後まで諦めずに戦う姿、チームメイトを励ます姿、勝者を讃える姿など、敗北の中で見せる精神力や行動力、敗北後の清々しい態度に人々は感動し、価値を見出している。♪力のかぎり投げた球♪♪だけど敗れた敗戦投手 落ちる涙はうそじゃない♪♪夢も生きろぞ敗戦投手

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

「栄冠は君に輝く」。テーマ曲として名高い。作詞は公募によって選ばれた加賀大

介氏、作曲は応援歌、行進曲の分野でも数多くの作曲を手がけた古閑裕而で、「全国高等学校野球大会の歌」という題名で一九四八年に発表された。♪ああ 栄冠は君に輝く♪。

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

市民ひとり一人の活動が力になる

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

「栄冠は君に輝く」。テーマ曲として名高い。作詞は公募によって選ばれた加賀大

介氏、作曲は応援歌、行進曲の分野でも数多くの作曲を手がけた古閑裕而で、「全国高等学校野球大会の歌」という題名で一九四八年に発表された。♪ああ 栄冠は君に輝く♪。

敗者の互いの健闘を讃え合うスポーツマンシップと、ライバル同士の友情や挫折を踏まえた成長と明日への希望を綴った、青春の応援歌、なのである。

市民ひとり一人の活動が力になる

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

市民ひとり一人の活動が力になる。ボランティア活動は、社会人や学生たち市民のボランティア精神によって支えられてきた。

写真/東京事務所の活動会員たちと(左端が福澤)

史学会歴史講演会 伴野の歴史を学ぶ

郷土の歴史を 知る楽しさ

北市場二池田美和

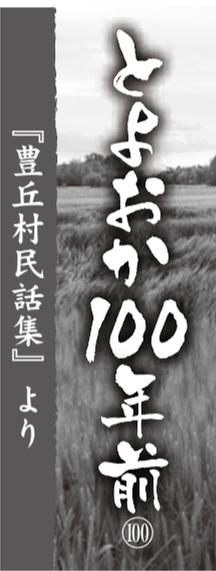
去る六月十五日「ゆめあ
るて」で開かれた史学会歴
史講演会に参加しました。
今年には酒井幸則氏を講師に
お願いしての「古代伴野郷
中世伴野庄のあゆみ」と題
する講演。氏は豊丘村に在
住の郷土史家であり、近隣
の町村の史跡などにも詳し
く、今回はまた地元になじ
みのあるお話でした。講演
のサブテーマは「西高東低」
といわれる伊那谷歴史文化
を見直す、というものです。
まず「伴野」という地籍
の解説から講演の幕は開き
ました。地域的には、広く
伊那郡の竜東一帯を指しま
す。紐解けば、まず八百年
頃の奈良時代の古文書に伊
那郡伴野郷(とものごう)
と著わされ、深遠なる歴史
解説に続きました。例えば、

つづく平安時代には「伴野
薬(とものくすり)」など
という言葉も書にみられ、
その名は既に中央にまで知
られていたとのこと。遠い
遠い時代の話ですが、酒井
氏の軽妙な語り口に乗り、
まるで近い時代を覗いてい
るようにお話がすすみます。
中世鎌倉の末期には王家
御領となり、名だたる領主
の支配を受け、荘園の「伴
野庄」とものしょうとな
ります。その後、歴史
絵巻は室町から戦国、
江戸時代とすすみ、伊
那谷も小笠原氏や北条
氏、その後には知久氏
や武田氏、徳川氏など
の支配を受け、伴野庄
はますます伊那郡の中
核として、地力を拡大
していきます。
大きな歴史の流れと
変遷を、古文書や古地
図、現在に残る地名な
どを背景にお話しいた



現在の伴野

どもご紹介くださり、地域
の文化遺産の保存、継承の
お話もありました。講師の先生
まさに伊那谷の歴史文化
を探る素晴らしい講演で、



『豊丘村民話集』より

小便小僧

伴野 小沢治男

自分たちの小学校時代は
友達も多く、今のように勉
強勉強と言われなかったの
で、親の目を盗んでは途方
もないはずをしたもの
でした。伴野の昔の中央部
に十王堂といって、閻魔様
をはじめ、もろもろの神様
が祀ってあった。明治四十
二年の神社併合までは確か
にそのお堂があったので、
悪童どもはよく集まってや
んかをしたものだ。
この中にひとり、とつて
もきかん坊で学問のできな
い男の子がいた。やんかに
かけては恐れるものなただ
が、勉強となるとひんやり
していた。この十王堂にお

郷土の、そして豊丘村の歴
史を知ることの楽しさを胸
に刻みました。講師の先生
主催の皆さまありがとうございました。
ざいました。

天神があつて、これを拝む
と勉強ができるよよく言わ
れていた。きかん坊はいく
ら拝んでも俺は学問ができ
ない。先生や親に叱られる
ばかりだ。お天神様もあて
にならないと、ある日この
祠の屋根へ小便をかけた。
さあ大変、子供たちはバチ
が当たるぞとみな逃げてし
まった。
それからというもの「明
日は雨か、明日は雪か」と
いう日にはお天神様の屋根
へありありと小便の後が
はつきり見えた。何年たっ
てもその跡はありありと現
れた。
それからというもの「明
日は雨か、明日は雪か」と
いう日にはお天神様の屋根
へありありと小便の後が
はつきり見えた。何年たっ
てもその跡はありありと現
れた。

(豊丘村民話集・第三集
昭和五十三年)より

文責：壬生雅穂

伴野 短歌

花菖蒲友等と愛でし遠き日々
梅雨激し一步を迷う朝散歩
摘果林檎わくごと出し梅雨時
母の日のなきころの母思ひけり
段丘のおたまじゃくしの背比べ
花胡瓜生き生きと春の同窓会
完成の遠のくりニア新茶揉む

片桐 洋子
森田 恵子
木下 眞水
宮下 純子
松岡 照子
丸山 時子
林 恵美子



図書館だより 7月号

移動図書のご案内

八月の移動図書
一日(金) 壬生沢福島
集落拠点施設
五日(火) 伴野勤労者
福祉センター
時間 午後八時～九時
本館の紹介

飯田城 MONSIEUR

青木 隆幸 著

龍鳳書房

下伊那出身の著者が飯田
城の殿様や家臣達の日常生
活や江戸藩邸での暮らしぶ
りを、古文書を基に常識に
囚われない筆者独特のユ
ニークな視点で描いた一冊
堀家飯田藩は外様の小藩な
がら信州への玄関口として
その「モノと文化の流れ」
が石高二万石の規模を超え
る繁栄を築きました。実は
「千村陣屋飯田役所」の存
在がこの城下町の繁栄に大
きく関係していた事、幕末
の諸藩を震撼させた「水戸
天狗党浪士通過事件」に対

する藩主や家臣の思惑、そ
して歌を愛するしなやかな
女性としての「松尾多勢子」
の再発見など、著者の語る
「小さな驚きは大きな発見
の第一歩」を感じられるお
勧めの一冊です。

「一命」滝口康彦 著

講談社

「切腹」や「一命」のタイト
ルで二度映画化された「異
聞浪人記」を含め、一貫し
て武士社会の不条理と悲哀
を描いてきた作者の時代小
説の短編六編を収録した傑
作集。生身の人間である武
士が一命をかけて守りた
かったものは何であった
のか。ほか、武士社会の殉
死意味を問う「高柳父子」
や藩命と家族愛との葛藤を
描いた「拝領妻始末」など、
武士道が過去のものとなっ
てしまった現代社会で改め
て読んでみたい一冊です。

(図書館 山下智章)

こちら資料館 255 白登の研究者現わる



今年の五月下旬のこと、
「片桐白登が教育テレビで
講師をした」水墨画講座に
関係した資料はないか?」
との電話がありました。
電話の主は、大阪国際大
学の村田隆志教授(写真)。
ネットの大学紹介による
と、日本美術史の研究者で、

専門は「南画」と「水墨画」
とのこと。論文には伊藤若
冲や富岡鉄斎、田能村直入
など日本画や南画の巨匠に
関するものが多くある。
最近、日本南画院の副理
事長を長年務めた片桐
白登の研究を始めてお
り、現在は白登が出演
した番組を分析してい
るとのことでした。
当資料館にはテレビ
講座に関する資料は全
く無いので、その旨を

伝えると共に、十年ほど前
に白登の作品展を行ったこ
と、そして、最近いくつか
の理由で白登の作品と弟子
の澤井白陽の作品が新たに
寄贈されていて、この秋に
展覧会を計画していること
等を伝えました。
村田先生はこの展覧会に
大変興味を持たれたようで
「是非作品展を見に伺いた
い。もしよかつたら、片桐
白登についての講演なり
ギャラリートークなりを担
う、ご期待!!」
(資料館主任 唐澤武彦)

柳 (豊丘村川柳クラブ豊柳会)

▼課題「葉」 福沢勝美 選
励ましの言葉一つで元気になる 林 もも子
気休めかそれでうれしほめ言葉 小澤 凛
軸吟：町雀枝葉をつけて言いふらし

▼課題「炎」 互選
SNS炎上したとひと騒ぎ 原 美風
耐え難い炎夏の時期がすぐそこに 山本 義彦

▼自由吟 山本義彦 選
令和の世お米買うのに行列が 福沢 勝美
一人居は自由と孤独入り乱れ 西元 峯子
軸吟：百貨店時代遅れか閉店に

~シリーズ~ 豊丘の自然

No.258

アカスジキンカメムシ (カメムシ目キンカメムシ科)



「特技」と言ってもかまわないと思っているカメムシ撃退法(手でつまんで、移動させるが、あのいやな臭いは、いっさいない)。そんなカメムシの一種、アカスジキンカメムシを紹介する。

紹介の直接のきっかけは信毎(6/29)のマンガ、「あんずちゃん」

あつ 待った ダメだよ! 待ったなしでしょ。 いやいや、ちよっと待ってもらわないと、 カメムシくんが去ってくれるまで...

まんが家の田中しようさん、どんな体験をしての作品だろうか。

私が長年調査研究している蝉と同じ仲間、漢字で書くと椿象と書くのだが、口針で動植物から吸汁する。日本には四百種近く生息するというのが、世界となると多すぎて正確な数は分からないそうだ。

(山田 拓)

夏季レクリエーション
地域の寛容と繋がりで
親睦深まる
第二分館長 昼神賢児

昨年度までの夏季球技大会より名称変更し、今年度は夏季レクリエーションとして六月二十二日に、マレットゴルフとソフトバレーを行いました。自治会それぞれでチームを作っていただき百名近い選手にご参加いただきました。今年度はソフトボールを実施しなかった事、またソフトバレーの性別・年齢の制限を撤廃したことで参加チーム数が増えました。ソフトボールを楽しみにされていた方々に申し訳ありませんでしたが、運営をする第一分館としては手応えのある変更だったと思います。

当日私はソフトバレーの運営を担当しましたが、会場である村民体育館の開館に関し勘違いをし、時間になっても入れないことで、選手のみならず関係者には多大なご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

今年度は親睦をテーマに事業を企画しました。球技大会からレクリエーションに名称変更し、性別年齢の制限



撤廃、そして事前通知から当日開会式まで親睦を大切にと念入りをお願いしました。私の心配をよそにチーム内では「ドンマイ!大丈夫!」といった掛け声、試合開始前にはネット越しに握手する姿、試合後もお互いの健闘を称え合う姿が見られ、本当に温かい良い親睦が深められたのではないかと思います。スポーツは競い合い、そして最後は順位や優劣がつくことが多いです。勝って嬉しい負けて悔しい、もちろんそんな気持ちはありませんが、対戦相手とチームメイトをリスペクトし、お互いに認め合って

こそ良い競技・競争になる、そしてそれがスポーツの魅力だと再確認しました。来年度も開催する予定ですが、第一分館は運営側として開催方法を精査し、より多くのみなさまが参加されるよう、また参加して良かった、楽しかったと思っていただけのようにしていきたいと思えます。今年参加できなかった自治会のみなさまも是非来年はご参加いただくと嬉しいです。分館員一同お待ちしております。

多文化カフェ Vol.3
七夕とだんだんにほんご
小園 大澤 志那子

七月といえば七夕です。毎年数回、あちこちの日本語教室などで七夕をします。スマホのアルバムを見て

た、ちよと去年の今頃だんだんにほんごでやった七夕の活動の写りが出てきました。懐かしく見返すと同時に、人々の願いというものは毎年あまり変わらなもののだなど気づきました。「家族の幸せ」「健康」「世界平和」など、毎年どこの国出身の人も短冊に書きます。あたりまえかもしれないですが、人間が願うことは、世界のどこからきてもどこにいても変わらないものなのだなど、短冊を眺めて思いました。

前述の「だんだんにほんご」というのは、月に二回活動している豊丘の日本語教室です。二〇一七年から三年間、国のスタートアップ事業という制度を使ってできました。サポーターのみなさんも村内から集まり、「だんだんにほんごが上手になる」「だれにでも暖かい場所として」などの願いを込めて名前を考えました。「教室」ではありませんが、先生が教えて生徒が学ぶのではありません。参加者が対等な立場で、対話をしたり一

緒に活動したりします。その時の共通言語は日本語になります。どなたでも参加可能です。

前号から「やさしい日本語」を紹介しています。二つ目のポイントとして、相手が理解できる言葉に置き換える、があります。次の二つの言葉を理解できるように言い換えるとうなるでしょうか。(答えは欄外に)

①できないことはない ②いらつやいます/参ります

①のような二重否定は日本語によくあります。結局

どつちをはっきりさせたほうがわかりやすいです。また、②のような尊敬語、謙讓語も外国人には難しいです。です・ます調であれば、丁寧で失礼ではなく、日本語を勉強している外国人にはむしろわかりやすいです。みなさんの願い事がすべてかになりますように。

no.05 **でじたる 修業**

ボケを生かして 柔らかな表現を

美しいボケは花の撮影に大切な効果として生かすことができる。明るいレンズだけが得られるのも一つはあるが、撮影方法によっては綺麗なグラデーションを作れる。それにはちよつとのコツがあります。

矢車草にしっかりピントを合わせたら、レンズの真ん前に別の花を近づけてこれをボケとして使う。何の花



1/200 F4 150mm ISO50

を元に戻し撮影。自然のままを撮ることでボケの中にハスの輪郭と、ぼかした同

夏の花の代表としてハスの花をボケに使い表現した。狙いを定めた一輪の前には更に大きな花があり、背後の花にはピントが作れないため、まずは手前の花を横にずらした後、ピントを合わせ、手前の花



1/1000 F5 70mm (zoom70~200) ISO200



1/4000 F1.8 35mm ISO100

花に透過光を利用し逆光にて春らしく雰囲気を出した。

フォトマスター級 宮下正弘

手前花を通り越して背後にピントが合うのか、レンズはピントの位置を覚えていのかこればかりは不思議なことだと思つた。

鯉のぼりが風に煽られ舞

は関係なくボケを作るための素材として利用すると、赤いボケの色の上に積んでみた。ここでは赤いポピーを使ったが単色の花なら何でも良いだろう。矢車草には少し輪郭をシャープにするため、一絞り分絞り込んで撮影した。紫を強調するため補色に近い赤として色を使いすぎないようにした。

じ花の輪郭が見えたことになると、明るいレンズだからと言って開放にする必要はなく手前のハスの輪郭が分かる程度まで絞ることで雰囲気が出た。構図としては花は上方に広がる花のため堂々と中心に配置している。ここで不思議に思うだろうがなぜ手前に寄せた花が主役の花を覆っているのに、



1/640 F5.3 297mm ISO320

単純にこれだけを撮影したのでは作品にはならず、何かを味付けしてこそ写真作品と言えるため、菜の花の咲く場所まで移動して手前の花をボケとして利用した。花の間から鯉のぼりにピントを合わせ、黄色の花が散りばむように撮影位置を考慮し風を待った。被写体は目のあるものは強い印象を持つもので、人物以外でも目の強さは考えていくことが大切な要素となる。

春先には里山に一面に咲

豊丘村公民館 SNS
フォロー&いいね お願いします!

Instagram: @TOYOOKA_KOMINKAN

ホームページ